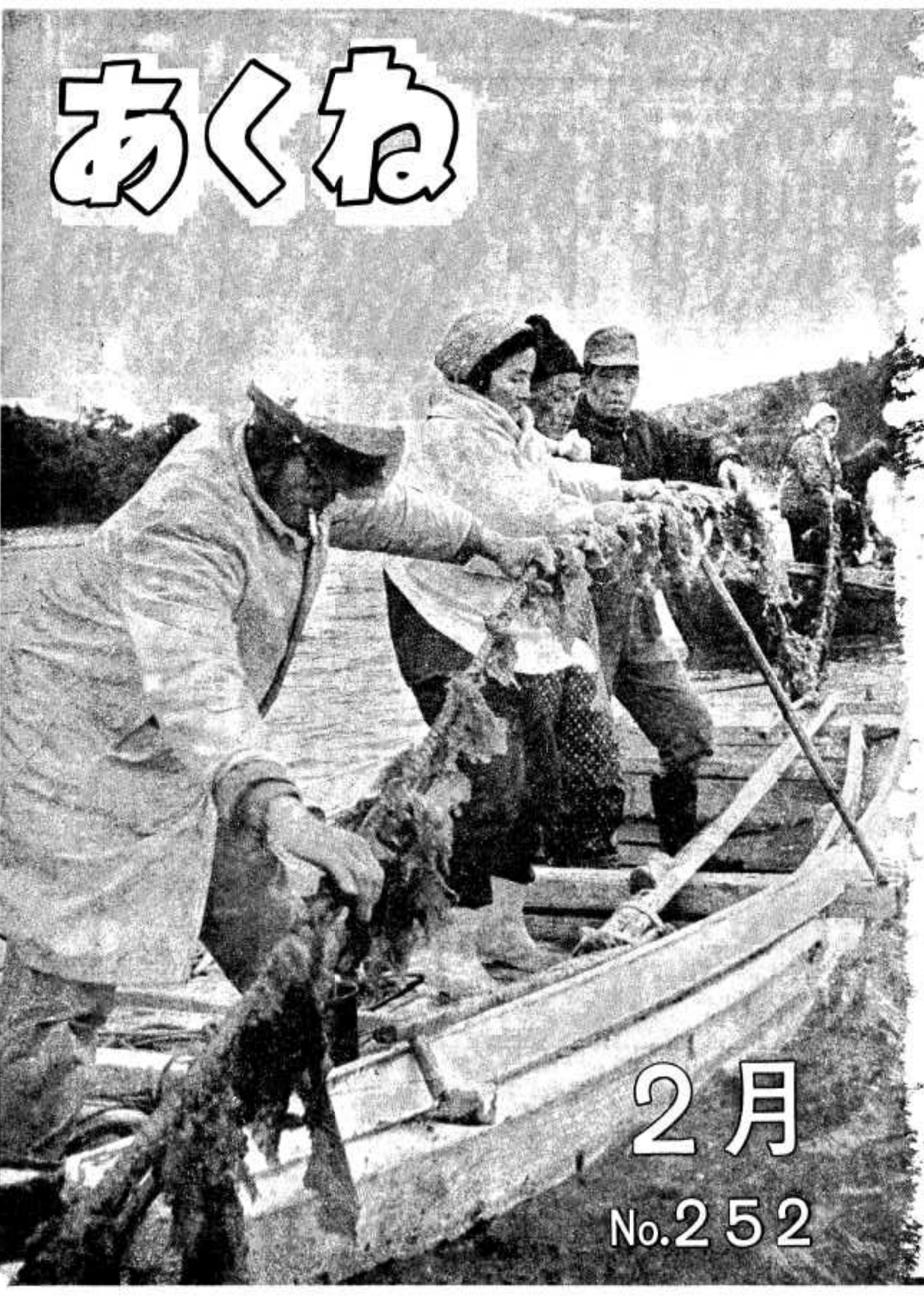


# あくね



2月

No.252

# 陸上自衛隊 奥地産業道路を開発

## わずか六九日間で一、一八〇メートル



(奥地産業道路起工式)

集まり、この奥地産業道路開発協議会を開催し、その必要性を決議し、陳情してきました。現場の横座時は機高四八七メートルあり難工事のため運々として進まず、昭和四十一年のすえ自衛隊にお願しようとして申請しました。

三月二日までの予定です。この道路は東郷町との境界の山頂まで、一九五〇メートルのうち一八〇メートルあり、道巾五メートルであります。境界の山頂まで道路が完成しますと、山頂を分岐点として、右をくぐれば川内市の宇都川路(旧高城村)へ、左へくぐれば東郷町榎段へ通ずる県道として、将来大いに発展する道路です。この道路に使用する設備は、アンゲルドーザー(二

この施設部隊は、米次部落の公民館に宿泊し、毎日規則正しい生活をおくりながら、一日も早く工事完成をめざし、日夜作業に励んでいます。そのほかの部外工事として、各種土木事業(学校敷地)・道路工事・飛行場・かんぱつ給水作業・通信工事、などにあたり、国民の

この道路が完成しますとこれらの森林資源の開発とともに、奥地産業が開発され、森林資源の搬出も容易になり、最短距離にある阿久根市の工場に運ぶことができます。やがては薩摩郡の奥地と手をつなぎ産業道路としてこの道路の恩恵は大きなものになります。また現在の定期バスの運行を東郷町まで延長することによって、両地区の経済交流を促進し、関係地区市町村民一五万人の福祉向上に寄与することにもなります。

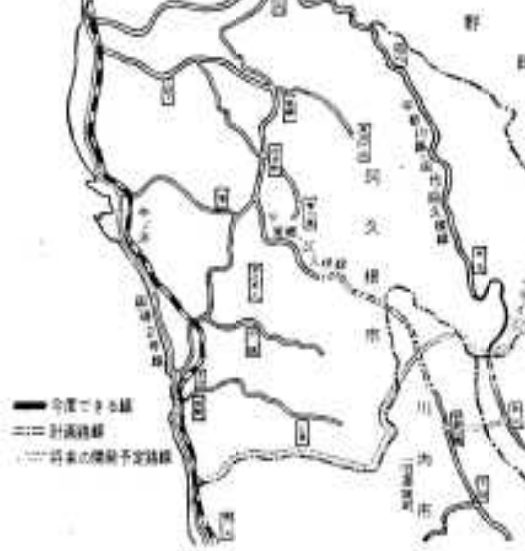
今年旭漁業生産組合、西目、黒の浜、両漁協が、高之口、折口大島周辺に約六千メートルの親なわをいれました。この養殖ワカメは、天然ワカメの解禁より二カ月前やく、そのうえ、原材料が、ワラなわと青竹だけで経費がかからぬ割りに収益が高く、将来有望とされています。

この高之口海岸にも組合員十一人で、毎日養殖ワカメの手入れに忙しく、来年はこの海岸一帯をワカメの養殖の主産地にしようとはりきっています。

この道路は、阿久根市と川内市・東郷町を経て高之口、大口市と結ぼうというものです。今までその建設を急ごうと考えたことは、一度や二度でなく、営林署や県にも再三陳情してきました。また、昭和四十一年のすえ阿久根市・川内市・東郷町の各市長、建設委員、県土木事務所長など各関係機関のかたがたが阿久根市に

こうして自衛隊の第五施設団、第三〇五地区施設隊によって着工されました。今までは県と市の併行進行によりほんのわずかしかなかった、何十年かかるかわからない状態にありました。しかし自衛隊の協力により、わずか三カ月で完成されます。

延長一一八〇メートル 工事期間は二月 日から



みなさんから喜ばれています。奥地産業を開発 この一帯は豊富な国有林そして市有林、一部民有林などで占めており、この地区の利用区域面積は、阿久根市および東郷町の部分約六二八ヘクタール、森林資源の蓄積量約九八、七四六立方メートルをわっています。

外海ワカメの養殖 いま高之口海岸一帯では、一週間おきに三〇センチぐらい伸びたワカメを青果用として市場に出荷しキロ当たり二〇〇円から二五〇円の高値で取り引きされています。このワカメは、昨年胞子をつけ人工授精しワラなわに種なわをまきつけ、青竹を浮き使用し、十二月五日、海中一・五メートルぐらゐのところに沈めたものです。

表紙 外海ワカメの養殖

# 郵便年金に特別措置

昭和二十二年十二月三十一日以前の加入者

郵便年金というのは、掛金を一時的にまとめて、あるいは分割して払い込んでおき、その種類によって、一生の期間、あるいは一定の期間年金を取れるというしくみのものです。

老後の生活の備えや学資金の用意などに利用されています。

この年金は簡易保険より十年遅れて、大正十五年十月に始められ、こととして四十二年を迎えるという長い歴史を持っています。

現在全国に加入者約百万件で、いままでの積立金は約二百二十億あり、簡易保険の積立金一兆五千億とともに社会公共のめだに使われ、間接的に加入者および一般の役に立っています。

ところが戦前戦後もない時期に加入した年金契約は、社会経済の変動とともに、加入者の期待にそえないようになってきました。

別付加金をつけるようになり、全国の郵便局で、その取り扱いが開始されています。

対象となる契約  
特別措置の内容はつぎのとおりとなっています。

対象となる契約は、昭和二十二年十二月三十一日以前に加入されたかた。

取り扱い期間は、昭和四十三年一月から向う二年間、全国郵便局で取り扱います。

## 特別一時金

申し出のあった加入者に特別一時金を支払って、この契約を消滅させることとなります。

特別一時金の額は

## 交通事故にあつたら

もしも交通事故にあつたらひかれ損にならないよう、これだけは覚えておいてください。

車両番号を覚えておく、目撃者をさがす、警察に届ける、警察で事故証明をもらう、診断書をもつ、損害でかかった出費は全部領収書をもって

年金繰りあげ支払金  
将来支払う見込みの年金を一時的に繰りあげることです。

具体的にいうと、終身年金については、年金受け取り人の平均余命の年数により計算し、定期年金については、残りの年金支払期間分の年金相当額ということとなります。

(1) 分配金の繰りあげ支払金  
(定期年金にかぎる)  
定期年金について定められた剰余金の分配額を繰りあげて支払うものであります。

(2) 特別付加金の合計  
加入年数、年金額によつてちがいますが、最低千八百円から六千七百円で平均二千五百円であります。

支払請求手続は  
近くの郵便局へ

昭和二十二年以前の郵便年金契約の加入者で、この

おと、また加害者が示談に来たら、被害者が被扶養者でも権利がある。最近では自殺でもない限り、被害者の過失はあまり問題にされない。示談は保険額の最低額から出発することが多い。

できれば交通相談所、法務局、市役所、新聞社などの公的機関に相談しましょう。

特別措置の希望者は、近くの郵便局に申し出て、特別一時金の支払請求の手続をすることになっています。

この二年間の取り扱い期間中に申し出のなかった契約については、従来のまま有効に継続することになります。

なおこの特別措置を受けた後でも、もとの契約期間中は、簡易保険、郵便年金の加入者福祉施設である、加入者ホームや保養センターなどを従来どおり利用することが出来ます。

## 国民年金

### 追納制度の利用を

いままでも国民年金保険料の免除を受けたことのあるかたがたに、追納制度をおすすめします。

何年か前は生活が苦しく、保険料を免除してもらったが、今は納めることができる状態になったとか、今は免除してもらっているが、何年か先には、保険料を納めることができる状態になる人がたくさんいます。

追納制度というのは、このような人のためにできた制度で、前に免除してもらっていた期間分については希望があれば保険料を納めて、年をとってからもらう年金を少しでも多くもらえるようにすることです。

# 成人病

脳卒中、がん、心臓病

この三つの病気が、現在日本人の死因の第一位、二位、三位にあります。

そして、これらの病気は、どれも四十歳ごろから急に多くなるので、成人病と総称されています。

成人病はいずれも、病気の成因に不明の点が多く、そのため原因となる根源をたし切つて病気の発生を防止することがまだ解決されていません。

したがって、このように不明の問題を多く残している病気の予防は、早期に発見して病気が重くなることを防ぐ、いわば改善の予防が重要になります。

従来は、成人病の診療は大変むずかしく、高度の設備のある病院で人間ドック式に検査することしか健康診断の道はありませんでした。

しかし、今や成人病の予防は、個人の問題でなく、地域社会の問題にまで発展してきました。

そして、地域ごとに住民の集団検診と健康管理の方法がとり入れられて

います。

国としては昭和四十一年度から、胃の集団検診事業に対して補助を行なつて、集団検診の促進をはかっています。

この結果、百万人の人が胃の健康診断を受けました。

さらに今年度は、子宮がんの集団検診についても補助をはじめました。



脳卒中、心臓病の予防のために、高血圧検診が行なわれていますが、これには昭和四十一年度中に全国で五百五十万人の方が受診しています。

早期発見と早期治療によつて、成人病の管理が着々と進められているのです。

これを公衆衛生の軌道にのせることによつて、成人病からわたくしたちの健康管理を守る新しい道が開かれるのです。

# 永年勤続者など表彰

## 昭和43年度 消防出初式



(表彰式 阿久根漁協市場)

恒例の昭和四十三年度阿久根市消防出初式は一月七日行なわれました。

当日は好天に恵まれ、阿中グラウンドで観閲、機械器具服装点検、ポンプ操法救急車救護訓練などをすませ、市内目抜通りをパレードのあと、高松川河港で三〇台のポンプの放水練習を行ないました。

当日現場活動者など特別表彰などつぎのかたがたが表彰されました。

- ◆消防退職報償銀杯伝達者 古川善三・梶新治・盛永陽美・盛永鉄男・米次政人・深瀬修
- ◆西児島興消防協会出水支部長表彰 脇岡実雄・川畑武利・田上実・横崎通・石只悟・大

ことしの立春は五日、暦のうえでは春がきても、まだまだ寒さはきびしく冷たい北西風が吹きあれます。かせなどにとりつかれないよう、冬の終わりのこの月を元気で通しましょう。

各家庭では出費が多く、収入が少ない月でもありません。家事、作業など手ぎわよく始末し、むだのないようにいたしましょう。



各物の中の手入れ、冬の季節も終わりに近づく、オーバーや背広などは、家族全部が、暖かい気持ちで見守ってやることで、とくに大学進学、就職のお子さんたちは、焦燥感や不安感におちいりがちです。はたのものがそのペースにまきこまれないように心がけましょう。

は、ほこりを吸いこんでつやがなく、なんとなく、くたびれた感じがします。こんなとき、家庭でもできる簡易クリーニングをする、見違えるほどきれいになります。

つきに、えりもと、そで口などのよごれやしみをベアンデンでふきとり、全体をアンモニア液をふくませた布で手早くふきとり、アイロンなどでふきとります。

台所仕事はまだまだ冷えます。板敷きの台所に、全部カーペット類を敷くというところでもできませんが、立っているところだけでもマット類を敷くと冷えこみが減ります。

### 漁等

#### ◆永年勤続者

- 鶴崎一男・神之田月教・松永義・青龍末弘・前田勝男・若松義行・黒崎豊・本俊治・上瀬行夫・児玉末広

#### ◆自治体消防発足二〇周年記念章贈呈者

- 岩切卓哉・折橋敏・湊崎通・中野正昭・高津福市・富浜勝・石沢昭二・江浜誠二・野崎鉄栄・野崎良郎・浦島盛太・富浜操・野崎雄雄・大塚重信・油田豊・新町忠男・中村正平・船元謙一・石沢正助・浅野一男

#### ◆消防協会総裁表彰

- 米次清通・中原実雄
- ◆勤続二〇年 新町忠男・神之田栄治・富浜勝
- ◆退団者特別功績章 松尾直義・横崎正美
- ◆現場活動特別表彰 櫻比栄・柏木靖則
- ◆退団者感謝状

### 歳末助け合い 収支報告

歳末助け合いありがとうございました。ここにその収支結果をご報告申し上げます。

- ◆収入
- 一般助け合い募金 一五、六五〇円
- 特別募金 二二四、三八四円
- 市補助金 一五、〇〇〇円
- ◆支出
- 総代 二〇七、二〇〇円
- 児童たすけ合い 四〇、〇〇〇円
- 療養所見舞金 二六、五〇〇円
- 老人ホーム見舞金 一〇、〇〇〇円
- 指宿療養所見舞金 二、五〇〇円
- 日赤鶴江病児見舞金 五〇〇円
- 加治木療養所見舞金 一、五〇〇円
- 船佐療養所見舞金五〇〇円
- ボイスレスカウト活動費 四、〇〇〇円
- 新聞少年活動会費 三〇、〇〇〇円
- 事務費 二二、二六一円
- 社協たすけあい費 四五、〇七三円
- 以上のとおりですが、そのほか特志寄付金として、

### 集団中毒・ペスト・赤痢などの媒介者



ネズミの行動範囲は広く隣近所話合って同時に駆除をしよう。

### 要知津島市藤里町

- 山栄毛織K・K 榎 季子 五、〇〇〇円
- 大川川知下 川畑次美 二、〇〇〇円
- 市内局 出雲スミ 二、〇〇〇円
- 市内落 谷口カツ子 五、〇〇〇円



